

521金属材料を起因物とする死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	小業種	労働者規模
1	2019	1	15～16	シャーリング工場内で作業中、母材置きリフター上の鋼板（4.5×200×1219、約20枚）が置き方が不安定だったため、約1m下に落下して左足親指と薬指に当たり骨折した。	45	4	11502	10～29
2	2019	1	13～14	現場にて、通常は2人で行っている作業を1週間ほど1人で行い、重いものを頻繁に持っていたところ、右腸腰筋血腫を発症した。	22	19	11501	1～9
3	2019	1	18～19	縦1m、横2m、高さ70cmの鉄の製品を作製するため熔接等をしていて、これを他の従業員とひっくり返したとき、右足甲の上に製品を落としてしまい、右足リスフラン骨折、関節挫傷を負った。	30	4	11409	1～9
4	2019	1	10～11	コンクリート型枠の鉄筋棒に研磨をしていたとき、横の鉄筋棒に当たり左腕と手首を負傷した。	66	6	10901	10～29
5	2019	1	9～10	積込先でトラックの荷台に鉄のラック（6段積み）を積込作業中、ラックの上2段が、あらかじめ積んであった養生材に引っ掛かり斜めになっていたため、養生材を足で押してラックを落した。その際、左手を4段目のラック上に置いていたので、引っ掛かっていたラックが手の上に落下し、中指・薬指を切断した。	47	4	40301	10～29
6	2019	1	15～16	木材倉庫内で、重機のアタッチメント交換作業中に、ハンマーで固定するピンを打ち込んだ際、何かが飛来し、右目に刺さり負傷した。	20	4	60201	1～9
			14	工場内で資材（H鋼）を回転させるとき、資材の間に体が挟まれ				

15	2019	3	15 ～ 16	車庫で鉄板の荷降ろし作業中、リフトの爪が入らなかったので バールで少し持ち上げて、間に木を挟もうとした。その際、誤っ て鉄板の間に左手親指が挟まれ、爪が割れた。	65	7	80409	30～ 49
16	2019	3	9 ～ 10	基地内の工事現場で、鋼管パイプ5本を運ぼうとして、パイプの端 に左手の指を入れ、パイプを持ち上げ、右手で持ち直そうとした 際に、右手が滑り、左手薬指をひねってしまい、左環指中節骨基 部を骨折した。	31	7	30201	500 ～ 999
17	2019	3	14 ～ 15	溶解した鉄を型へ運ぶ際につまずいて転倒し、安全靴の中に高温 の鉄が入り、右足に熱傷を負った。	40	11	11002	1～9
18	2019	3	14 ～ 15	工場内にて、油の空一斗缶を専用の缶切りで潰し、勢い余って缶 の切り口に手を入れた際、右手甲の切傷を負った。	62	8	10104	30～ 49
19	2019	3	16 ～ 17	自社工場内で作業中、H鋼がバランスを崩して左足の甲に落下 し、親指、中指および薬指を骨折した。	66	4	11209	1～9
20	2019	3	11 ～ 12	工場内の加工作業場で、重さ約1kgのジャケット箱を5個重ねて中 腰で持ち上げたとき、腰椎を捻挫した。	36	19	11209	10～ 29
21	2019	3	10 ～ 11	工事現場にて、山留枠の組立作業中、鉄板（1m×3m、厚さ約5 mm）を固定し、もう1枚の鉄板を間隔（70cm）をあけてつなぎ合 わせる際、立てていた鉄板が倒れ、左足が下敷きとなり、さらに 転倒し右手をつき、左足首と右手を骨折した。	64	7	30209	1～9
22	2019	3	11 ～ 12	利用者宅にて、利用者（認知症状があり、目的なく家具を動かす という特性あり）が居間のサイドボード（長さ1m）を動かそうと 片側を持ち手伝い途中、サイドボード上に鉄製の置物（15cm×15 cm）があり、移動中、鉄製の置物が滑り、左足甲に落下し、負傷 した。	61	4	130201	100 ～ 299

23	2019	3	11 12	敷地内にて、トラックに部材を積み込み作業中、構築部材（縦30cm×横100cm×高さ100cm、重さ1.2t）を運転手がフォークリフトを操作し積み込み、被災者がトラック荷台上で誘導し、フォークリフトの爪を引き抜く際、部材の底部に触れ、誘導中の被災者に倒れた。その際、右足が挟まれ、骨折した。	42	5	40301	50～ 99
24	2019	4	19 20	三次元レーザー加工機を用いて金属プレス製品を加工する職場にて、加工を終えた大きな製品（建設機械のバンパー部分）を加工機のテーブル上の冶具から持ち上げて取り出すために手を伸ばした際、背中筋を痛めた。	36	19	11502	100 ～ 299
25	2019	4	10 11	分電盤で電圧をテスターで測定しようとして作業していたところ、銅バー側で短線状況となり盤内銅バーが溶断し、その際に火花が飛び右手と顔に火傷を負った。	47	11	30301	1～9
26	2019	4	10 11	フェンス設置現場で丸パイプ（鉄製）をカットする道具に挟んで作業していたが、緩んで外れてしまい、その拍子にパイプが弾かれて左手人差し指を強打し骨折した。	54	6	30302	1～9
27	2019	4	11 12	建設資材の加工場にて、鉄板に圧力を掛け折り曲げる作業をしていたところ、作業を終えその鉄板を加工場から外し、所定位置に鉄板を保管しようとしたところ、何か異物に足を滑らせ、その鉄板を地面に落とさないよう、鉄板を手で受けようとし、誤って左掌を鉄板の角で断裂させ負傷した。	25	8	30202	1～9
28	2019	4	19 20	整備工場で船舶の定期検査工事中、主機ピストン組立のとき、ピストンピン挿入中にピンが入らず、ピンが右手小指に落ちて骨折した。	34	4	11501	10～ 29
29	2019	4	16 17	高圧電線更新工事の地上員で、撤去材料を整理中、電線くずを入れたカゴが一杯になってきたため、踏み固めようとしたところ混入していたメッセンジャワイヤーの切れ端を踏み抜き、履いていた長靴を貫通して、右足の裏に突き刺さった。	19	9	30301	100 ～ 299

38	2019	5	14 ～ 15	一人の作業者が、鉄製の切り板を作業台の上から下へ移動していたところ、その後ろを被災者が通った際に切り板が右手の甲に接触し、負傷した。	60	8	11509	30～ 49
39	2019	5	16 ～ 17	改修工事現場にて、車庫内の片付け作業中、近く立てかけてあったグレーチング（5kg）が倒れ、左足に当たり、左足親指を負傷した。	64	5	30202	30～ 49
40	2019	6	10 ～ 11	個人宅解体工事現場で、解体された廃材をトラックに載せようと運搬していたところ、釘が飛び出ている廃材を踏んで左足裏を負傷した。	56	9	30309	10～ 29
41	2019	6	13 ～ 14	鉄を材料にして作られる長さ1m程度のレールブラケットを移動中、作業台に置こうとしたところ、作業台とレールブラケットの間に左手人差し指を挟まれたため、指を引っ張って抜いたところ、指矢が切断され骨折した。	72	7	11209	1～9
42	2019	6	14 ～ 15	下水道の埋め戻し作業中、誤って足を踏み外し、パイルが左股に当たり切傷を負った。	51	3	30199	10～ 29
43	2019	6	9 ～ 10	工場内の大型スリッターを操作してのせん断～巻き取り作業中、巻き取った綱帯の、尾端部の不ぞろいを右手で押さえながら左手で巻き取りドラムの正転ボタンを押してしまい、すぐにボタンから手を離れたが、右手薬指に綱帯の端面で切創を負った。	18	8	11209	30～ 49
44	2019	6	15 ～ 16	土場でミヤビ仮設の部材を片付け中に、2mのくさび式足場を2本組み合わせて2組肩で担いで運搬していた。置く際に組み合わせたパイプに隙間ができ、その間に左小指を挟み負傷した。	39	7	30309	1～9
45	2019	6	16 ～ 17	改修現場にて鉄板を2人で移動させているときに、その鉄板を下ろす際、バランスを崩し鉄板が顔に当たり左側頬に裂傷を負った。	26	6	170209	10～ 29
			16	当社資材置場で片付け作業中、積み重なっていた足場材料につま				

54	2019	7	14 ～ 15	鋼管の先端に羽根状の鉄製板が溶接された完成品の確認作業中、作業台の脇に積み上げられた同形状の鋼管がストッパーを越えて作業員の左小指付近に落下し開放骨折した。	27	4	11209	10～ 29
55	2019	7	13 ～ 14	外壁張り替え工事現場にて、足場の移動中、場所が狭く、足下が斜めのコンクリートで、手を滑らせアンチを右足親指に落下し、骨折した。	58	4	30201	1～9
56	2019	7	9 ～ 10	当社作業場で製品材料である金属箔のフィルムを点検作業中に、右手小指を切り右手第5指に挫創を負った。	33	8	11403	10～ 29
57	2019	7	10 ～ 11	他の従業員がエアガンで破風材を取り付けていたとき、打った釘が何かに当たり、反対側の約5m離れた所にいた被災者の右目に当たり、眼球が破裂した。	25	4	30202	1～9
58	2019	7	10 ～ 11	操車場のトイレに入ろうとドアを開け右足を1段上に乗せた際、足の指先に痛みを感じたので後方へ下がろうとしたところ、釘が刺さっていて靴が引っ張られ、バランスを崩して右足関節を捻挫した。	43	9	40202	100 ～ 299
59	2019	7	9 ～ 10	請負職場で、機械加工エリア内で鋼材運搬作業中、鋼材を手で移動させようとしたところ鋼材が落下し、右手薬指を挟み骨折した。	29	7	11509	10～ 29
60	2019	8	10 ～ 11	構内資材置き場で、クレーン付きトラックを使用して鉄板を移動する作業をしていた。車両左側にある鉄板をクレーンで吊り、車両右側へ移動する際、鉄板が荷振れしたため地面に置いた。その際、鉄板が車側に倒れそうになったため、とっさに手を出したところ、トラックの後方アオリと鉄板の間に右手親指を挟み骨折した。	23	7	40301	10～ 29
61	2019	8	10 ～	弊社資材置き場倉庫にて、2tトラックにて引き揚げてきた足場材を降ろしているとき、トラックの荷台（高さ1.2m程度）から飛び降りた際、トラックの下に鉄板が敷いてあり濡れていたため、足	46	2	30202	10～

			11	下を取られ滑って転び、転がって板木材で背中を強打し、右側第12番肋骨を折った。					29
62	2019	8	9 ～ 10	本社工場内で、材料を持って、後方に引っ張っていたとき、足下の棒に気付かずに、引っ掛かり転倒し、床板で腰を打ち、脊椎の圧迫骨折を負った。	69	2	11209		1～9
63	2019	8	4 ～ 5	資材の上に乗った際に足を滑らせて、資材の隙間に右足が挟まり右膝を骨折した。	58	7	30110		10～ 29
64	2019	8	14 ～ 15	資材置き場の整理作業中、下に置いてあった鉄材に足を取られて転倒し、右脇腹を強打し肋骨を折った。	64	2	30201		10～ 29
65	2019	8	14 ～ 15	中圧ガス管理設工事現場で配管位置を確認するため、ガス管を手で移動したところ、管台がバランスを崩して倒れ、腹部に落下して内臓に損傷を負った。	27	4	30199		30～ 49
66	2019	8	11 ～ 12	家屋解体工事中、釘抜きバールを使用して壁のトタンを剥がしていた際、トタンに右手が接触して甲に切創を負った。	59	8	30106		1～9
67	2019	8	16 ～ 17	造船事業所内にて、HOLD PMAの蓋を外し、蓋の裏側を塗装し、裏返しのまま戻す際、指が挟まれ右薬指を骨折した。一連の作業では指が挟まれないようネジ穴をずらして一旦仮置きするところ、ネジ穴とボルトが合い指が挟まれた。	40	7	11509		1～9
68	2019	8	17 ～ 18	現場にて、資材と資材の間に挟まった鉄骨を取り出す作業中、両端を持ち上げたがタイミングが合わず、支えようとした右手の第2指から手首を挟み負傷した。	25	7	30202		10～ 29
69	2019	9	10 ～ 11	工場内にて、製品を運搬中、レールにつまずいてよろけ、右足を積んであった資材（鉄製の棒）に打ち、右足甲を負傷した。	20	3	11203		1～9

70	2019	9	10 ～ 11	倉庫内にて、角材（鉄鋼）を乗り越えて降りる際、角材表面の油で足が滑り、角材（天井に吊られていた）が上下に揺れ、右前頭部に当たり、右眼を負傷した。	52	6	80109	—
71	2019	9	8 ～ 9	機械の組み立て作業中、X軸ガイドウェイレール2本を継ぎ合わせて平面度を測定していたところ、差が発見されたため、確認のために左右のレールの入れ替え作業を行った。右側のレールを取り外した後、左側のレールを右方向に手で押して滑らせながら移動させたとき、レールがスライド面から外れて落下した。被災者が右手で支えようとしたところ、レールと台座の間に右手中指を挟み骨折した。	23	4	11301	100 ～ 299
72	2019	9	10 ～ 11	面取り加工機で、加工上下シリンダーのロット棒が折れたため、シリンダーの交換作業を行っていたときに、刺状の切粉が指先に刺さり、菌が入り、化膿した。	36	8	170101	50～ 99
73	2019	9	11 ～ 12	2人体制で重さ30kgほどの部品を両手で抱え、AGVに載せる際、部品を取ろうとしゃがんだところ、急性腰痛症を負った。	35	19	11502	500 ～ 999
74	2019	9	9 ～ 10	建築現場で車両誘導中、作業員に手伝いを頼まれて足場材を運んだ際、右手中指に挫創を負った。	46	8	170201	300 ～ 499
75	2019	9	16 ～ 17	木造建築横の通路の土間で、通路の屋根撤去作業中、地上に下ろした鉄骨をトラックに積めるように3mほどに切断していた。そのとき、床面の鉄骨を動かそうとして両手で持ち上げようとしたが、重くて支えきれずに手が滑り、右足親指の上に落としてしまい骨折した。	53	4	30201	1～9
76	2019	9	16 ～ 17	作業場にて、複数の鉄板を移動する際、鉄板が滑り右足の上に落下した。その際、右腓腹筋の挫滅傷を負った。	18	4	30201	1～9
				小学校校舎の現場で、エキスパンジョイント（長さ				

77	2019	9	16 ～ 17	3.85m、30mm×40mm、角)を解体し、足場外側に玉掛けするため出した際、手が滑り、下で荷ほどき作業中の作業員左足つま先に落下し、負傷した。	48	4	30201	1～9
78	2019	10	4 ～ 5	作業現場に持っていく工具類の準備中に、鉄骨が倒れてきて、作業台で左手を挟み、左手中指を骨折した。	45	5	30302	1～9
79	2019	10	13 ～ 14	製作したアルミを型から取り出した際、鉄で作成したフックの引掛部品をハンマーにて外しているときに、アルミの破片が飛び、左目に当たり左角膜裂傷を負った。	35	4	11101	30～ 49
80	2019	10	18 ～ 19	現場通路を横断しようとして、鉄板につまずき、左足を捻挫し、左足舟状骨骨折を負った。	44	2	11209	10～ 29
81	2019	10	10 ～ 11	工場内で片付け中、2人で機材を動かそうと持ち上げたところ、タイミングが合わず、また段差もあり指を挟みヒビが入った。	23	7	10809	10～ 29
82	2019	10	14 ～ 15	パネルをパレットから型に投入する際、左手で保持していたパネルが滑り落下しそうになったため、咄嗟に出した右手の手首にパネルが当たり切創を負った。	34	4	11502	1000 ～ 9999
83	2019	10	11 ～ 12	鉄筋売り場で、鉄筋の束から飛び出していた1本につまずいて転倒し、胸部を打撲した。	54	2	80209	100 ～ 299
84	2019	10	11 ～ 12	現場資材を4t車から2t車に積み替えていた際、4mの高さからの材料を受け取るときに、長さ2mの鉄の材料が右足の親指に落下して骨折した。	26	4	30209	1～9
85	2019	10	13 ～	製鉄所コークス工場にて、既設ダクトに短管付フランジを取り付ける際の角度調整のときに、短管付きフランジが既設ダクトから抜け、水平レベル確認用鋼材が右大腿内側に接触して裂傷を負っ	37	6	30302	1～9

			14 た。				
86	2019	10	14 住宅新築工事現場にて軒天の板打ち作業中、釘打ち機で打って 15 いた化粧釘（約15mm）が跳ね返ってきて、左目に当たって負傷し た。	72	4	30202	1～9
87	2019	11	11 敷地内にて、鉄の品物をパレット台から隣のパレット台へ移す 12 際、品物を両手で持ったまま台車の車輪につまづき転倒し、右手 を鉄とコンクリート床に挟み、右手中指と薬指を骨折した。	27	2	11209	10～ 29
88	2019	11	10 新築工事現場で基礎型枠解体作業中、ベニヤ板をめくるとき力を 11 入れて引っ張った際、型枠セパレーターに右手を擦り付けて小指 を負傷した。	68	8	30309	10～ 29
89	2019	11	15 トンネル吹き付けプラントの骨材瓶のライナープレートを解体 16 中、骨材瓶の中に降りた際に土砂の一部が崩壊し、弾みでライ ナープレートが外れて左手首に当たり切傷を負った。	54	7	30106	1～9
90	2019	11	11 製品を曲げようとブロックを持ったときに手から滑り落ちて足の 12 甲に当たり骨折した。	79	4	11301	10～ 29
91	2019	11	16 倉庫内で荷物を運び出しているとき、立て掛けていたシャッター 17 棒が倒れて頭に当たり、頭部打撲を負った。	50	5	30302	1～9
92	2019	11	10 工場の組立作業場で、大径管を架台上に横にした状態で組み立て 11 る際、フランジ内に上半身を入れた状態で配管の目違い調整を 行った。その際、バランスが崩れて大径管が落下し、フランジと 床面の間に右足を挟み骨折した。	25	5	11209	100 ～ 299
93	2019	11	18 工場敷地内で休憩所建屋を出て歩いていたとき、横隅に鉄の棒が 19 置いてあったが暗くて見えずつまづいて転倒し、左手を地面につ き打撲、左肘を捻挫した。	30	2	11709	10～ 29
			17				

94	2019	11	18	会社の資材置場にて、単管荷降し中、単管に右手示指を挟み負傷した。	40	7	30209	1～9
95	2019	12	17	船上でデッキ面の塗装作業中に、旗竿を持ち上げて、旗竿の裏面を塗装しようとしたら、塗装を終えたデッキ面が乾いてなく、足もとが滑り、後方に転倒し、持ちきれなかった旗竿が右足甲部に当たり、右第3、第4中足骨関節部骨折となった。	45	6	11501	10～29
96	2019	12	10	農産格納庫にて、電動ワイヤーブラシを使用して麦踏みローラーを清掃中、ワイヤーブラシの針金破片が飛び散り、左目に刺さり、刺傷を負った。	63	4	60101	1～9
97	2019	12	14	高圧線取り付け現場で、一般車両を誘導中に、電柱の上空で作業していた作業員がショートアースの一部を落下させ、誘導員の左手手首を直撃し、左手関節に障害を負った。	69	4	170201	10～29
98	2019	12	16	工場内で加工後の旋盤材料が運搬中の際にバランスを崩し、左足甲に倒れ、左第1中足骨基部骨折、左足部挫創を負った。	75	5	11209	1～9
99	2019	12	10	資材置き場にて仮設H鋼材（150×150×3000）を片付けて移動作業中、鋼材を左足後部にぶつけて骨折した。	61	3	30202	1～9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害100事例まで（2019年）](#)に戻る。